



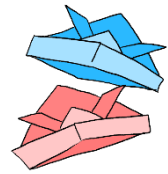
二俣川小だより

5月号

横浜市立二俣川小学校

令和3年4月27日

校長 泉 太郎



校長 泉 太郎

校庭の木々の緑も少しずつ色鮮やかになり、空は澄み、初夏を感じさせるような陽気の日もあります。この景色だけを見る限り、横浜に4月20日より新型コロナウイルス感染症拡大防止のために「まん延防止等重点措置」が適用されているとは思えません。

保護者の皆様には、個人面談にご来校いただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、入学・進級したお子さんの様子についてお話をさせていただくことで、これからお子さんの指導・支援をする上でとても有意義な時間をもつことができました。



一人一人のペースを見守りながら

4月19日、裏門のあたりを歩いていると、3月から4月上旬にかけてきれいに花を咲かせ、今はほとんど花びらが落ちてしまったチューリップの中に、一輪だけ紫色鮮やかに咲いている花が目にとまりました。2年生がまだ1年生の時に球根を植え、大切に育ててきたチューリップです。

入学・進級して約3週間。まだまだ新しい学年・学級、友達や担任に慣れず、不安や緊張を感じている子どもは少なくないと思います。それが原因となり、学級でうまく活動できなかったり、学校に行くことを渋ったりすることにつながることもあります。実際、教室を回ると、まだまだ学級の中で落ち着いて過ごせていない子どももいますし、朝、学校の門や教室に入るのに時間がかかってしまう子どももいます。しかし、同じ日に



一緒に植えたチューリップの球根でも、ほかの花よりも遅く咲き、他の花が散ってしまってもきれいに咲く花があるように、子どもたちも少し周囲のペースから遅れてしまったり、慣れるのに時間がかかってしまったりしても、少しずつできるようになったり、慣れていったりします。

新年度がスタートして特にこの時期は、子どもたちの様子が気になることころですが、学校も家庭もゆとりをもって子どもたちを見守ることも大切だと感じました。そして、保護者の皆様には、お子さんを見守る中で気になるところがありましたら、担任や児童支援専任教諭にご相談ください。ご家庭と共通理解を図り、その後のお子さんの支援・指導に生かしていきます。



大型連休、体を休めることも大切に

4月7日に新年度がスタートし約3週間。新しい環境の中で生活し、元気そうに見える子どもたちでも、疲れがたまってきたように感じます。今週29日からはゴールデンウィークに入ります。感染症拡大防止のため、ご家庭で過ごされる方が多いと思います。普段できないことに取り組み有意義に過ごすことはもちろんですが、この休みを利用して疲れを取り体調を整えることも大切です。連休が明けると運動会に向け本格的に練習が始まります。1年生は5校時授業が始まります。再び学校生活や様々な行事に元気に楽しく取り組めるよう、お子さんの健康管理・安全管理にご留意・ご配慮いただきお過ごしください。

